

■ ドライバ&アプリケーションソフトインストール

※複数のUSBポートで利用される場合は、USBポート毎にドライバをインストールする必要があります。
※インストールの際は、管理者権限にて行ってください。

■ Windows 10、11

※注意※ 指示があるまでマイクロスコープはパソコンに接続しないでください。

1. CD-ROMをセットします。
2. ドライバソフトのインストール ※“日本語”が選択されている事を確認後“OK”ボタンを選択します。
“CD-ROM”→“StCamSWare(v3.17)”フォルダ内

└	32bit版は“StCamSWare_x86.exe”を実行
	64bit版は“StCamSWare_x64.exe”を実行
3. 内容を確認後“使用許諾契約の条項に同意します”を選択後、【次へ】を選択します。
4. インストールの許可を求めているので【インストール】を選択します。
5. “InstallShieldウィザードを完了しました”と表示されます。その後【完了】をクリックし終了します。
6. パソコンにUSBを接続し、認識させます。自動的に認識作業が始まり、その後完了します。
※Windowsスタートボタン付近に“新しハードウェアが見つかりました”と表示され、
“デバイスドライバソフトウェアが正しくインストールされました”と表示されれば完了です。
※正常にインストールされたか確認してください。
※SK-Viewer(又は、SK-Measure)をインストール後、カメラの調整値の設定があります。

■ ドライバインストールの確認

ドライバが正常にインストールされたか確認します。

デバイスマネージャ→ユニバーサル シリアル バスコントローラー の中に、“OMRON SENTECH USB Camera”とあればインストールが完了しています。

もし、感嘆符(!)などがついていた場合は、正しくインストールされていません。

その場合は、“OMRON SENTECH USB Camera”を右クリックし、“ドライバーの更新”を選択後、再度インストールを行ってください。

※パソコンによっては“OMRON SENTECH USB Camera”の後に文字が追加されている場合があります。

不明な場合は、ウィンドウを開いたままマイクロスコープのUSBを抜いてください。ウィンドウから消えた名前が対象となります。

デバイスマネージャの表示方法

1. Windows スタートアップの横にある検索バーに「デバイスマネージャ」を入力します。
2. 「開く」をクリックします。

■ ドライバ&アプリケーションソフトインストール(続き)

■ アプリケーションソフトSK-Viewerのインストールと調整値設定

1. CD-ROMをセットします。
2. マイコンピューター内のマイクロスコープ名(CD-ROM)をダブルクリックしてください。
3. SK-Viewerフォルダをクリックし、Setup.exeを起動、内容を確認後【次へ】をクリックします。
4. 【完了】を選択しインストールを終了します。



5. デスクトップに アイコンが出来ていたらインストールは完了です。

※SK-Viewerソフトの使用方法については別紙『SK-Viewer取扱説明書』をご覧ください。

※ここからは、カメラの調整値の設定になります。



6. SK-Viewerのアイコン をダブルクリックで起動してください。
7. SK-Viewer上の“設定”を選択します。
8. “プロパティ”のウィンドウが開きますので、【詳細設定】ボタンを選択してください。
9. “読み込み/書き込み”のタブを選択します。
10. 【インポート】ボタンを選択し、CD-ROMを選択します。
11. <SKM-Z200C-PCまたはSKM-Z200C-PCDをご使用の場合>
CD-ROM内の“SKM-Z200C-PC.reg”を選択し、【開く】ボタンを選択します。
“SKM-Z200C-PC”が表示されるので、選択します。(選択すると、青く反転します。)
- <SKM-Z300C-PCまたはSKM-Z300C-PCDをご使用の場合>
CD-ROM内の“SKM-Z300C-PC.reg”を選択し、【開く】ボタンを選択します。
“SKM-Z300C-PC”が表示されるので、選択します。(選択すると、青く反転します。)
12. 【読み込み】ボタンを選択します。※読み込みはすぐに終わります。
13. その後、“規定読み込み”にチェックを入れ、【適用】ボタンを選択します。
14. 【OK】ボタンで設定が終了します。